



講演概要

「海外展開 アフリカ及びインドにおける太陽光発電・浄水及び竹炭・エキス製造プロジェクト」

EEFA が各部会において取り組んでいる地産地消の革新技術は、発展途上国においてもニーズが高く、経済発展に大いに貢献できる技術である。

これら技術と我が国のODA資金を活用してアフリカ及びインドを対象にモデルプロジェクト事業の立ち上げを計画中であり、先ず現地のNGO・NPOと合意覚書を交わして、現地ニーズの把握及び受け入れ態勢等を確立して推進する。

(アフリカ・ガーナ国)ガーナのNPO法人HPEEと覚書を締結して、幼稚園に太陽光発電駆動の浄水装置による飲料水の供給プロジェクト

(インド・タミルナードゥ州)国際NGO オイスカ南インド支部と覚書を締結して、世界最大規模の竹林を有するインドにおいて竹を有効利用する農業支援プロジェクト

昭和16年三重県四日市市 生まれ

学歴

昭和39年3月 大阪大学電気工学科 卒業

職歴

昭和39年4月 関西電力株式会社 入社
平成3年6月 関西電力株式会社 環境部長
平成8年6月 関西電力株式会社 支配人 立地環境本部副本部長
平成11年6月 株式会社関西総合環境センター 常務取締役(平成18年6月退任)
平成15年6月 株式会社国際規格認証機構 代表取締役社長(平成18年7月顧問)
平成18年9月 NPO法人 環境・エネルギー・農林業ネットワーク 常務理事
平成18年10月 株式会社エイワット 取締役
平成18年10月 財団法人オイスカ関西総支部 幹事
平成22年6月 NPO法人ダ・ヴィンチミュージアムネットワーク 副理事長